

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性

令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-1 農業	担当課
	① 農地の有効活用	まちづくり推進課
施策の展開方向	<ul style="list-style-type: none"> ●農地の流動化を促進することで、意欲のある担い手への農地集積や遊休農地の発生防止、農地保全に努めます。 ●貸し農園や体験農園等の整備支援や農業の魅力を広める活動を通じて、自然志向が高まる都市住民との交流機会の創出や関心惹起を図ることで、農地の有効活用や担い手の確保に努めます。 	

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
遊休農地の活用件数（累計） 【筆】	-	1 対前年増減→	1 ±0	1 ±0	1 ±0	1 ±0			4
		対前年増減→							
		対前年増減→							

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)
取組① 人・農地プランによる担い手への農地の集約化 【取組の概要（背景・目的等）】 農地の流動化を促進し、意欲のある担い手への農地集積や遊休農地の発生防止、農地保全に努めます。 【実施内容・成果（R06）】 地域計画による担い手への農地の集約化の実施については、農業委員会に協力を依頼し集落ごとの会合の中で議題として取り上げてもらうなどの実施に向けての活動を行いました。 【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし	A	【評価の理由・根拠】 農業委員と南上牧、五軒屋、新町、三軒屋の集落の農家のかたと集落ごとで会合を行い、地域計画の策定を行ったため、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 地域計画に基づき農地の集約化を推進していきます。
取組② 貸し農園や体験農園化の推進 【取組の概要（背景・目的等）】 貸し農園や体験農園などの整備支援や農業の魅力を広める活動を通じて、自然志向が高まる都市住民との交流機会の創出や関心惹起を図ることで、農地の有効活用に努めます。 【実施内容・成果（R06）】 遊休農地（1筆）を借りて、農業委員会でひまわりの種を植えてひまわり畑を作りました。 近隣の農業委員会が推進している子どもの農業体験について聞き取りを行いました。 【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし	A	【評価の理由・根拠】 遊休農地（1筆）を借りて、農業委員会でひまわり畑を作ることにより、関心惹起を図ることが出来ました。 また、近隣の農業委員会が推進している農業体験の聞き取りを実施したため、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 農地の有効活用について、推進している近隣市町村に聞き取りを行い、農業委員会の協力を求め実施していきます。 また、農業体験などの活動については、教育委員会部局などと連携しながら実施することを検討していきます。

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性

令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-1 農業	担当課
	② 生産体制の充実	まちづくり推進課
施策の展開方向	<ul style="list-style-type: none"> ●認定農業者など中心的な担い手を育成するとともに、定年帰農者など新たな担い手の確保を通じて、生産体制の充実を図ります。 ●朝市等の新鮮農産物の産地直売体制を支援することで、販路の確保や上牧町の農産物の認知度向上につなげます。 ●持続可能な農業の実現に向け、農家の後継者に頼る農業から、地域が協働して農を支える仕組みを構築し、新規就農者の育成・確保や経営安定化、農産物の高付加価値化を図ります。 	

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
新規就農者数（年間）【人】	○	- 対前年増減→	- ±0	1 +1	1 ±0	- -1			1
		対前年増減→							
		対前年増減→							

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)
取組① 認定農業者の確保 【取組の概要（背景・目的等）】 認定農業者などの中心的な担い手を育成するとともに、定年帰農者など新たな担い手の確保を通じて、生産体制の充実を図ります。 【実施内容・成果（R06）】 認定農業者確保のため県やJAと連携を図り、農業者をサポートするための相談窓口の設置や、その周知活動を農業委員会とともに行いました。 【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし	A	【評価の理由・根拠】 認定農業者確保のため関係機関と連携した相談窓口の設置や農業委員会を通じて周知活動を行ったため、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 認定農業者を確保するため関係機関と連携し相談窓口の設置や周知活動を継続して実施していきます。
取組② 奈良県新規就農者確保補助金制度活用のあっせん 【取組の概要（背景・目的等）】 持続可能な農業の実現に向け、農家の後継者に頼る農業から、地域が協働して農を支える仕組みを構築し、新規就農者の育成・確保を図ります。 【実施内容・成果（R06）】 県新規就農者確保補助金制度活用のあっせんについては、農業委員会を通して各大字ごとの若い世代のかたに声かけを行いました。結果、1人の新規就農者候補を発掘できました。 【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし	A	【評価の理由・根拠】 新規就農者の確保については、農業委員会を通じて若い世代のかたに声かけを行い、1人の新規就農者候補を発掘できたため、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 新規就農者の育成・確保のため、今後も農業委員会を通して声かけなどを実施していきます。
取組③ 就農支援（担い手育成）と農産物の販路確保支援 【取組の概要（背景・目的等）】 新たに本町で就農されるかたへの支援策を模索するとともに、朝市などの新鮮農産物の産地直売体制を支援し、販路の確保や上牧町の農産物の認知度向上につなげます。 【実施内容・成果（R06）】 就農支援については、農業委員会を通して各大字ごとの若い世代のかたに声かけを行いました。結果、1人の新規就農者候補を発掘できました。産地直売体制への支援の面では、上牧ふれあい朝市会に対し、場所の提供、開催日の案内ポスター作成などの支援を行い、1人の新規協力を確保しましたので、朝市の会員数は合計22人となりました。また、上牧ふれあい朝市会の会員が作っている玉ねぎを、商工会が販売している「上牧黒カレー」に使用し地産地消につなげました。 【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし	A	【評価の理由・根拠】 上牧ふれあい朝市会への場所提供、開催日の案内ポスター作成などを行い、1人の新規協力を確保出来ました。また、上牧ふれあい朝市会の会員が作っている玉ねぎを、商工会が販売している「上牧黒カレー」に使用し地産地消につなげたため、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 今後も引き続き、新たに就農されるかたへの支援策を模索するとともに、上牧ふれあい朝市会の販路確保や農産物の認知度向上に向けた取組を実施していきます。

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性

令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-1 農業	担当課
	③ 優良農地の確保	まちづくり推進課
施策の展開方向	<ul style="list-style-type: none"> ●農道や用排水路の整備など、生産性向上のための基盤整備を進めます。 ●農地等のさらなる整備・活用を図るため、地籍調査を実施します。 ●有害鳥獣による被害を軽減するため、地域と連携しながら被害防除対策に取り組みます。 	

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
地籍調査実施地区数（累計） 【地区】	-	2 対前年増減→	3 +1	3 ±0	3 ±0	5 +2			5
		対前年増減→							
		対前年増減→							

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)
取組① 地籍調査の実施 【取組の概要（背景・目的等）】 農地などの更なる整備・活用を図るため、境界の明確化と測量実施による図面の整備を実施します。 【実施内容・成果（R06）】 農地を中心とした中筋出作地区（がちゃぼん付近の農地）313筆の地籍調査に着手しました。 令和6年度では、所有者調査を経て現地立会及び測量まで実施しました。 【事業費（決算額：R06）】 ・地籍調査事業：25,913千円	A	【評価の理由・根拠】 中筋出作地区の農地を中心とした地籍調査を円滑に進めることができたので、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 令和7年度については、南上牧地区の慈光保育園付近を調査していきます。 また、令和8年度については、南上牧地区の南上牧公民館付近を調査していきます。
取組② 生産基盤整備の推進 【取組の概要（背景・目的等）】 農道や用排水路の整備など、生産性向上のための基盤整備を進めます。 【実施内容・成果（R06）】 基盤整備として三軒屋地区及び五軒屋地区の水路修繕やツクモ池のスライドゲート修繕を行いました。 また、ため池の草刈りや樹木伐採を行いました。 【事業費（決算額：R06）】 ・農業用施設管理補修等事業：5,052千円	A	【評価の理由・根拠】 ため池の草刈りや樹木伐採により、農業用施設を適切に管理するとともに、水路修繕などの実施で生産基盤整備を進めたため、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 農業の根幹を支える生産基盤の整備を推進すれば、水源の確保及び農地の確保につながることから継続して農業用施設の管理補修などを実施していきます。
取組③ 地域との連携による有害鳥獣被害防除対策の実施 【取組の概要（背景・目的等）】 有害鳥獣による被害を軽減するため、地域と連携しながら被害防除対策に取り組みます。 【実施内容・成果（R06）】 令和6年度においては、本町における有害鳥獣被害は例年に比べ増加しています。これら被害報告をもとに猟友会6名に防除を依頼し、26頭のイノシシを捕獲しました。 【事業費（決算額：R06）】 ・有害鳥獣被害防除事業：889千円	A	【評価の理由・根拠】 令和6年度において猟友会協力のもと、26頭のイノシシを捕獲しましたので、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 有害鳥獣被害について、例年に比べ増加しており減少には至っていないことから、今後についても猟友会と連携を図りながら有害鳥獣の防除について対策を実施していきます。また、猟友会の人材確保について、免許取得のための試験日程の周知をHPや広報などに掲載します。 また、近隣市町と連携した捕獲活動を行っていきます。

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性

令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-2 商工業	担当課
	① 商工業の振興	まちづくり推進課
施策の展開方向	<p>●商工業者の経営支援や地域活性化に取り組む商工会の運営支援を行うとともに、商工会や関係機関と連携し、経営指導体制の充実による経営者の育成や起業支援に努めます。</p> <p>●中小企業者が資金融資を受けられ、経営の安定化につなげられるよう、融資認定や関係機関の融資制度の活用情報の提供に努めます。</p> <p>●経営の革新に取り組む事業者と関係機関との連携支援をはじめ、様々な課題を抱える町内事業者に対する支援体制の構築・拡充に努めます。</p>	

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
創業支援による新規事業所数（累計）【事業所】	-	-	-	1	1	3			3
		対前年増減→	±0	+1	±0	+2			
		対前年増減→							
		対前年増減→							

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)	総合戦略
<p>取組① 経営指導体制の支援</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】 商工業者の経営支援や地域活性化に取り組む商工会の運営支援を行うとともに、商工会や関係機関と連携し、経営指導体制の充実による経営者の育成や起業支援に努めます。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 商工会及び奈良県よろず支援拠点と連携を図り、経営者の育成や起業支援のためのセミナー開催を広報などにて周知しました。このセミナーに町内在住の起業希望者3名のかたが参加され、令和6年度についてはサービス業2件が創業されました。 商工業者の経営支援や地域活性化に取り組む商工会の運営支援を行いました。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 ・商工会補助金事業：2,500千円</p>	A	<p>【評価の理由・根拠】 経営者の育成や起業支援のためのセミナー開催を広報などにて周知した結果3名のかたが参加され、令和6年度については2名のかたが創業されたため、評価をAとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 商工会及び奈良県よろず支援拠点と連携を図り、経営者の育成や起業支援のためのセミナー開催を広報などにて周知します。 また、商工業者の経営支援や地域活性化に取り組む商工会の運営支援を引き続き行います。</p>	-
<p>取組② 中小企業者のための融資制度のあっせん</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】 中小企業者が資金融資を受けられ、経営の安定化につなげられるよう、融資認定や関係機関の融資制度の活用情報の提供に努めます。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 中小企業者のための融資制度のあっせんについては、セーフティネット制度（町内の事業所で売り上げが前年度と比較して下がっていれば、銀行などから融資を受けることができる）を活用し、提出された書類を審査し、6事業所の認定を行いました。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし</p>	A	<p>【評価の理由・根拠】 本町における経営の安定に支障が生じている6事業所の認定を行ったため、評価をAとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 セーフティネット制度を広報やHPなどで推進するとともに、同制度を商工会において周知してもらうことで中小企業の活性化を支援します。</p>	-
<p>取組③ 事業者と関係機関との連携機会の創出</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】 経営の革新に取り組む事業者と関係機関との連携支援をはじめ、様々な課題を抱える町内事業者に対する支援体制の構築・拡充に努めます。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 先端設備を導入し労働生産性の向上を目指す町内事業者に対し、先端設備等導入計画に基づく認定申請が、本町の導入促進基本計画に合致し認定を受けた場合に税制支援や金融支援などの支援措置を活用できることを、商工会を通じ会員に発信してもらいました。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし</p>	A	<p>【評価の理由・根拠】 本取組に対し商工会を通じ会員に発信していただいたため、評価をAとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 導入促進基本計画に記載されている目標の2件の認定に向けて、商工会と連携していきます。</p>	-

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性

令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-2 商工業	担当課
施策の展開方向	② 地域に根付いた魅力ある地域商業の活性化	まちづくり推進課
施策の展開方向	●地域農産物の町内消費促進を支援するため、商業施設や地域イベントでの販売など、場と機会の確保に努めます。 ●町内外に上牧町の魅力をPRすべく、地域資源を活用した新たな特産品の開発を進めます。	

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
新たな地域特産物（累計）【品目】	○	- 対前年増減→	- ±0	- ±0	- ±0	- ±0			2
		対前年増減→							
		対前年増減→							

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)
取組① 地域資源を活用した商品開発と販路確保支援 【取組の概要（背景・目的等）】 町内外に上牧町の魅力をPRすべく、地域資源を活用した新たな特産品の開発を進めるとともに、地域農産物の町内消費促進を支援するため、商業施設や地域イベントでの販売など、場と機会の確保に努めます。 【実施内容・成果（R06）】 農産物をはじめとする地域特産品をもっと広く周知してもらえるよう、ふれあい朝市会に対しペガサスフェスタなどへの販売場所の確保や周知活動など、産地直売体制を支援しました。 ふれあい朝市会、商工会、学校、教育総務課、まちづくり推進課の5者で地産地消を目指した町内の幼稚園、小中学校の給食に地元の食材を使用することについて協議・検討しました。 【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし	A	総合戦略 基本目標.4 【評価の理由・根拠】 ふれあい朝市会への販売場所の確保や商工会、教育委員会部局と地産地消を目指した協議・検討を行ったため、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 引き続きふれあい朝市会に対しペガサスフェスタなどでの販売場所の確保や幼稚園、小中学校の給食に地元食材を使用した地産地消の取組を引き続き協議していきます。 また、黒カレーに次ぐ第2、第3の新たな地域特産品の開発支援をしていきます。

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性

令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-3 労働環境	担当課
	① 安心して共働きできる環境の整備	こども未来課
施策の展開方向	●夫婦がともに助け合い、互いの能力や個性を認め合うことで仕事・生活・その他あらゆる分野でいきいきと活動できる社会を目指し、子育て支援の充実を図り、共働き世帯に対する良好なワーク・ライフ・バランスの推進を図ります。	

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
子育て支援セミナー参加延べ人数（年間）【人】	○	- 対前年増減→	- ±0	18 +18	18 ±0	26 +8			40
病児・病後児保育施設登録者数【人】	○	77 対前年増減→	84 +7	93 +9	112 +19	136 +24			120
乳幼児教室開催数（年間）【回】	○	36 対前年増減→	36 ±0	36 ±0	36 ±0	36 ±0			36

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)
--------------	------------	-------------------

取組① 子育てと就労の両立支援 総合戦略 基本目標.4

<p>【取組の概要（背景・目的等）】 安心して共働きできる環境の整備を目的に、子育てと就労の両立支援として、病児・病後児保育と放課後児童健全育成事業を実施しています。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 「いちごルーム」「ぞうさんのおうち」「ぼっぼ」の合計3カ所で開催し、利用者が自由に利用選択できるため、利便性の確保ができました。「いちごルーム」の案内ポスターやチラシを保育所・学童保育所・2000年会館などに掲示し周知を図りました。 「いちごルーム」において、令和6年度から事務局として2年間、実務をしています。 放課後児童健全育成事業として、就労形態の多様化に伴う保育需要に対応するため、町内の学童保育所において保護者が共働きの家庭などにより放課後や夏休みなどの長期休業日に家庭で保育が受けられない児童を対象として、適切な遊びや生活の場を提供しました。また、令和5年度夏休みより、学童保育開始時間を従来の8時から7時30分とし開設時間の延長を実施して子育て支援の充実を図っています。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 ・病児・病後児保育事業：2,678千円 ・いちごルーム事務局総事業費：24,802千円 ・学童保育運営事業：41,039千円</p>	<p>【評価の理由・根拠】 病児・病後児保育事業において、利便性や地域特性上、利用施設の偏りはありましたが、全体として新規登録人数は増加しました。また、昨年度と比較して、利用人数も増加しています。利用施設を選択利用できるため、選択肢が増え、利用しやすい環境作りができました。 学童保育所では共働き家庭など保護者のニーズに応えるために引き続き開設時間の延長を行うことで、利用者数が増加しており安心して子育てができるようサポートできたと考え、評価をAとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 病児・病後児保育事業について、引き続きポスターやチラシの掲示を行い、利用の促進をしていきます。共働き世帯の増加などにより利用ニーズも増加すると予想されるため、引き続き登録人数を増やし、仕事と子育ての両立の支援ができるよう周知します。 上牧第三小学校学童保育所においては教育委員会部局の協力を得て学校の特別教室の一部を利用し、利用定員を増やして受け入れをしている状況です。今後も受け入れについては柔軟に検討し、仕事と子育ての両立を支援します。</p>
---	--

取組② 子育て支援の充実 総合戦略 基本目標.1

<p>【取組の概要（背景・目的等）】 子育て中の保護者と子どもを対象とした子育てを応援するため、子育て支援セミナーを行います。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 感覚運動遊びを通して体幹やバランス遊びを行いながら、親子でふれあい遊びを実施し、からだの土台づくりを図りました。ペガサスフェスタにおいて先着親子10組を対象に開催しました。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし</p>	<p>【評価の理由・根拠】 参加者の声として、「とてもよかった。」「子どもが楽しんでよかった。」とあり、満足度は高いと考えるため、評価をAとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 子育て中の保護者の子育てを応援するために、子育て支援セミナーを今後も開催していきます。健康や育児などに親子で楽しめる内容を検討し、親子で充実した時間を過ごせるようなセミナーを開催します。</p>
---	---

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)	
取組③ 特色ある乳幼児教室の開催		総合戦略	基本目標.1
<p>【取組の概要（背景・目的等）】 英語知育教育や和太鼓指導などの、第1保育所ならではの特色ある乳幼児教室を開催します。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 第1保育所において、3歳から5歳児を対象とした英語知育教育を実施しました。3歳、4歳児は隔月、5歳児は毎月1回外国人講師を招き、英語の歌を歌ったりダンスを踊ったりすることにより、英語を身近に感じながらリズム感を養うことができました。 また、和太鼓指導は、毎月1回講師を招き、5歳児を対象に実施しました。 令和6年度は生活発表会やペガサスフェスタにおいて、練習の成果を披露することができました。ペガサスフェスタではペガサスホールの大きな会場でたくさんの人の前で披露し、緊張しながらも頑張る姿を見ることができました。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 ・ 町立第1保育所事業（和太鼓指導・英会話教育）：567千円</p>	A	<p>【評価の理由・根拠】 英語知育教育及び和太鼓指導については、子ども達もとても楽しみにしており、身体能力、リズム感、集中力を養うことが出来たため、評価をAとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 英語知育教育、和太鼓指導のほか、園庭での菜園活動やミュージックケアなどを実施していますが、子どもたちの感想や意見などに耳を傾け、よりよい事業となるよう更に充実を図ります。</p>	

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性

令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-3 労働環境	担当課
	② ハローワークや町内事業者等と連携した就職支援	企画財政課
施策の展開方向	<p>●ハローワークと連携し、町民の様々なライフスタイルに対応できる就職情報を発信するとともに、出産後に再就職を希望する女性等を対象にした就職準備セミナーの開催や町内事業者とのマッチングを支援するなど、上牧町で暮らし働く環境の提供に努めます。</p> <p>●県と連携して移住支援金事業を実施し、県内企業などの人材不足の解消と県内への移住・定住促進を図ります。</p>	

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
就職支援セミナー等への参加者数（年間）【人】	○	15 対前年増減→	8 -7	2 -6	8 +6	6 -2			30
マッチングイベント等参加事業者数（年間）【事業者】	○	1 対前年増減→	- -1	1 +1	- -1	- ±0			3
移住支援金申請件数（年間）【件】	○	- 対前年増減→	- ±0	1 +1	- -1	- ±0			1

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)
<p>取組① 就職情報発信 / 就職準備セミナーの開催</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】 ハローワークと連携し、町民の様々なライフスタイルに対応できる就職情報を発信していくほか、出産後に再就職を希望する女性などを対象にした就職準備セミナーの開催を行います。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 ハローワーク大和高田と財務省奈良財務事務所と共同で、育児期間中でおかつ求職中の人を対象に、「仕事と育児の両立支援セミナー（旧名：マザーズセミナー）」を開催し、6名の参加がありました。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし</p>	B	<p>総合戦略 基本目標.4</p> <p>【評価の理由・根拠】 セミナーの開催は出来ている一方で、セミナーの参加人数が低迷しており、より多くのかたに参加いただけるような魅力あるセミナーを企画する必要があると考えていることから評価をBとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 引き続き、ハローワークと連携を図りながら事業を進めていきます。</p>
<p>取組② 町内事業者とのマッチング支援</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】 ハローワークと連携し、町内事業者とのマッチング支援を行います。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 町内事業者とのマッチング支援については、今後の取組方針を検討中で、令和6年度は実施できていません。 (以前は、就職準備セミナーの中で、子育てママ就業支援事業で連携していた事業者の仕事内容や求人情報について紹介していただく機会を設けていたことがありました。)</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし</p>	C	<p>総合戦略 基本目標.4</p> <p>【評価の理由・根拠】 取組を推進できていないことから評価をCとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 ハローワークと連携を図りながら、取組の方向性についての検討を進めていきます。</p>
<p>取組③ 移住支援金事業</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】 奈良県と連携し、県内企業などの人材不足の解消と町内への移住・定住を促進させるため、東京圏から移住し、県内での就業や起業をしようとするかたに対し支援金を給付しています。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 令和6年度は周知活動として、広報6月号への掲載などを行いましたが、申請はありませんでした。 また、本補助金制度の拡充を目的として、対象者に「関係人口」を追加する要綱改正を行いました。（令和7年4月1日施行）</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 ・東京圏からの県内就労促進移住支援金事業：0円（予算：1,000千円）</p>	B	<p>総合戦略 基本目標.2</p> <p>【評価の理由・根拠】 令和5年度に引き続き奈良県と連携して事業展開しているものの、申請件数が少ないことから評価をBとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 引き続き、奈良県と連携し事業を進めていきます。</p>

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性

令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-3 労働環境	担当課
施策の展開方向	③ 子育てママの社会復帰・キャリアアップの推進	企画財政課
	●テレワークを活用し、子育てしながら柔軟に働くことができる環境を確保するとともに、子育て期間中の女性の社会復帰やキャリアアップに向けてプランクの解消やスキルの習得につなげます。	

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
子育てママ就業支援施設での延べ雇用者数（年間）【人】	○	26 対前年増減→	45 +19.0	46 +1.0	53 +7.0	- -53.0			50
子育てママ就業支援施設稼働率（年間）【%】	○	53.9 対前年増減→	83.6 +29.7	78.9 -4.7	80.0 +1.1	- -80.0			70.0
		対前年増減→							

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)
取組① 子育てママ就業支援事業の実施 【取組の概要（背景・目的等）】 子育てをしながら柔軟に働くことができる環境を確保することが求められています。 【実施内容・成果（R06）】 ラスパ西大和において子育てママ就業支援事業を実施してきましたが、令和6年3月末をもってママスクエアが撤退したことに伴い、終了しました。 【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし	C	【評価の理由・根拠】 ラスパ西大和にて展開していた子育てママ就業支援事業において、ママスクエアが撤退し、それに替わる新たな取組の検討ができていないため、評価をCとしています。 【今後の取組方針】 他市町村の事例を参考に、子育てをしながら働くことができるような支援策を検討します。

総合戦略

基本目標.4

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性

令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-4 魅力づくり	担当課
施策の展開方向	① 上牧町の知名度アップ	まちづくり推進課
<ul style="list-style-type: none"> ●コミュニティ組織等の協働による地域資源（片岡城跡など）を生かした名所づくりを推進します。 ●観光マップ「笹ゆり回廊から歴史・魅力を辿るまち上牧町」の充実及び関係機関発行の情報誌やホームページ等によるPRを推進します。 ●イベント等への参加により町の認知度向上を図ります。 ●自然環境・文化資源の保全や魅力の発信、新たな観光プログラムの企画・周知・運営に取り組みます。 ●町内外の人が気軽に参加できるSNSを活用した様々な企画に取り組みます。 		

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
観光イベントの実施・参加回数（年間）【回】	○	-	3	4	6	5			2
		対前年増減→	+3	+1	+2	-1			
		対前年増減→							
		対前年増減→							

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)
取組① 協働による名所づくり整備の推進 <p>【取組の概要（背景・目的等）】 コミュニティ組織などの協働による地域資源を生かした名所づくりを推進します。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 民間事業者、ボランティア団体及び関係各課協力のもと、片岡城跡周辺の竹林や樹木の伐採を行うなどの整備を行いました。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし</p>	A	<p>【評価の理由・根拠】 民間事業者、ボランティア団体及び関係各課協力のもと、片岡城跡周辺の竹林や樹木の伐採を行ったため、評価をAとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 引き続き民間事業者、ボランティア団体及び関係各課と協力し地域資源を生かした名所づくり整備を推進します。</p>
取組② 案内板の設置 <p>【取組の概要（背景・目的等）】 「笹ゆり回廊」において、案内板を設置することで安心安全なルートを確認します。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 「笹ゆり回廊」全体における案内板を22か所設置しました。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 ・笹ゆり回廊整備事業費：1,314千円</p>	A	<p>【評価の理由・根拠】 「笹ゆり回廊」における案内板を22か所設置し、ルートを分かりやすくし認知度を高める情報発信が出来たため、評価をAとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 笹ゆり回廊を示したウォーキングマップをHPや道の駅などに設置し引き続き周知します。</p>
取組③ 観光プログラムの企画・周知・運営 <p>【取組の概要（背景・目的等）】 自然環境・文化資源の保全や魅力の発信、新たな観光プログラムの企画・周知・運営に取り組みます。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 観光プログラムの企画・周知・運営について、観光案内所3か所（橿原市2か所、明日香村1か所）、天理市の道の駅に新たに作成した上牧町ウォーキングマップを設置し周知に努めました。 また、馬見丘陵公園のイベント3回、ウォーキングイベント、おもしろ歴史フェスティバルに参加し上牧町の認知の向上に努めました。 奈良県北西部の地域資源を活かした観光振興に資する特色ある総合的な取組を行う自治体との連携及び支援を行うことを目的とした「WEST NARA 広域観光推進協議会」に参加し、本町の観光振興に取り組みました。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 ・WEST NARA広域観光推進協議会事業：700千円</p>	A	<p>【評価の理由・根拠】 他市町村のイベントや「WEST NARA広域観光推進協議会」に参加及び上牧町ウォーキングマップを活用した本町の知名度向上に努めたため、評価をAとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 他市町村のイベントや「WEST NARA広域観光推進協議会」に参加し観光振興に取り組むとともに、新たに作成した上牧町ウォーキングマップを活用し、魅力を発信していきます。</p>

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性

令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-4 魅力づくり	担当課
施策の展開方向	① 上牧町の知名度アップ ●コミュニティ組織等の協働による地域資源（片岡城跡など）を生かした名所づくりを推進します。 ●観光マップ「ゆゆり回廊から歴史・魅力を辿るまち上牧町」の充実及び関係機関発行の情報誌やホームページ等によるPRを推進します。 ●イベント等への参加により町の認知度向上を図ります。 ●自然環境・文化資源の保全や魅力の発信、新たな観光プログラムの企画・周知・運営に取り組みます。 ●町内外の人が気軽に参加できるSNSを活用した様々な企画に取り組みます。	企画財政課

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
SNSの延べフォロワー数【人】	○	2,500 対前年増減→	4,271 +1,771	5,345 +1,074	5,864 +519	6,344 +480			5,500
プロモーション活動・媒体の認知度【%】	○	50.6 対前年増減→	38.2 -12.4	40.4 +2.2	33.3 -7.1	35.7 +2.4			60.0
		対前年増減→							

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)
取組① 上牧町くらし方魅力発信 【取組の概要（背景・目的等）】 移住定住を目的としたプロモーション活動を進めていきます。 【実施内容・成果（R06）】 町ホームページにおいて、「上牧暮らし」と題し、子育て・教育、住環境、医療、独自の取り組みの4つの分野に分けて町のくらしの様子や魅力を発信しました。 また、すむ・奈良・ほっかつ！推進協議会で運営する北葛城ホームページにおいて、北葛城のくらしや北葛城の子育てなどについて掲載するとともに、インフルエンサーを活用して作成したおすすめスポットを紹介する短編動画を同ホームページや町公式SNSに掲載するなどのタウンプロモーションを実施しました。 あわせて、上牧町への関心を高めるきっかけとなるよう町のイベント情報を随時掲載しました。 【事業費（決算額：R06）】 ・すむ・奈良・ほっかつ！事業：250千円	A	【評価の理由・根拠】 町ホームページにおける情報掲載に加え、北葛城ホームページにおいても作成した短編動画を掲載するなど、くらし方魅力発信を行えたため、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 今後も引き続き「すむ・奈良・ほっかつ！事業」におけるタウンプロモーションを推進していきます。
取組② SNSを活用した情報発信と企画の実施 【取組の概要（背景・目的等）】 SNSを通して上牧町への関心を高める企画などの情報を発信することで、町の認知度向上及び魅力発信につなげていきます。 【実施内容・成果（R06）】 町制施行50周年記念事業の一環として制作された町PRキャラクターがイベントなどへ参加する機会が増え、SNSでの情報発信を推進することができました。 上牧町ホームページ内「ゆりはちゃんの活動日記」において、ゆりはちゃんが出席したイベントなどの写真・文章を掲載したほか、ゆりはちゃんの出演情報をホームページで事前に告知するなどしました。 また、他市町村のSNSに掲載していただく機会もあり、県内外問わず多くのかたに上牧町を知ってもらいきっかけとなりました。 その他、広報活動の一つとして、町公式SNSのInstagramにおいては、町から情報発信をするだけでなく、町の魅力に関する投稿を募集し、紹介する取組を行っており、町の魅力を共有する場としての活用を行いました。（秘書人事課事業） 【事業費（決算額：R06）】 ・PRキャラクター活用推進事業：307千円	A	【評価の理由・根拠】 年間を通して積極的に町PRキャラクターの活用を行ったほか、SNSを活用し多くのかたと交流が出来る機会を設けるなど、上牧町の知名度アップにつながる取組を推進できたと考えていることから、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 今後も、秘書人事課と連携しながら、町PRキャラクターを活用したSNSでの情報発信を進め、町や町PRキャラクターの認知度向上に努めていきます。

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)	
取組③ イベント等におけるふるさと回帰・移住促進PR活動の実施	総合戦略	基本目標.2	
<p>【取組の概要（背景・目的等）】 上牧町への関心を高める取組や認知度を向上させる取組を通じて、ふるさと意識の高揚や関係人口・交流人口の創出につなげていきます。</p> <p>【実施内容・成果（R06）】 地域イベントとして「ペガサスフェスタ」を開催し、5,000人を超えるかたが来場しました。また、3月21日から4月15日まで夜桜のライトアップを実施し、3月29日にはさくら祭りを開催しました。さくら祭りは上牧町商工会、まちづくり推進課、企画財政課の3者で構成されるさくら祭り実行委員会主催で開催し、約3,500人の来場者を記録しました。 さらに、令和5年度から広域観光の取組としてスタートした「御墳印帖プロジェクト」において、各町の観光資源及びモデルとなる周遊ルートを掲載した周遊エリアマップを更改したほか、東京都港区にある奈良まほろば館にて歴史講座を開催し、2日間で37名のかたにご参加いただきました。 令和6年度の御墳印・御墳印帖販売実績として御墳印322枚、御墳印帖を19冊売り上げました。 令和5年度に引き続き、「メタセコイアイルミネーション」、「PRキャラクターの活用」を行いました。上牧町を知ってもらう・訪れてもらうための取組を推進したことで、上牧町への関心を高めるきっかけづくりができたと考えます。</p> <p>【事業費（決算額：R06）】 ・ペガサスフェスタ開催事業：4,481千円 ・ライトアップ事業：380千円 ・PRキャラクター活用推進事業：307千円</p>	<p>A</p>	<p>【評価の理由・根拠】 令和5年度から引き続き実施する事業であつても、年度によって実施内容を改良することで、効果的に上牧町のPRを行っていると考えられるため、評価をAとしています。</p> <p>【今後の取組方針】 今後も引き続き「ペガサスフェスタ」や「すむ・奈良・ほっかつ！事業」などの取組を推進し、ふるさと意識の高揚や関係人口・交流人口の創出、認知度の向上につなげていきます。</p>	

上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

地域活性
令和6年度事業

1. PLAN（計画）

分野	4-4 魅力づくり	担当課
施策の展開方向	② 地域資源をつないだネットワークの形成	まちづくり推進課
施策の展開方向	●大学・NPO と連携する機会を増やすなど、新たな地域資源を創出することで、魅力の向上につなげます。 ●かんまき笹ゆり回廊の整備によって町内の歴史文化遺産を巡ることのできるネットワーク整備に取り組みます。	

2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

成果指標（KPI）の状況	戦略	基準値 R02	実績値 R03	実績値 R04	実績値 R05	実績値 R06	実績値 R07	実績値 R08	目標値 R08
かんまき笹ゆり回廊整備状況進捗率【%】	○	47.0	89.0	89.0	89.0	100.0			100
		対前年増減→	+42.0	±0	±0	+11.0			
		対前年増減→							
		対前年増減→							

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

実施内容・成果 (DO)	評価 (CHECK)	今後の取組方針等 (ACTION)
取組① 関係機関との連携機会の創出 【取組の概要（背景・目的等）】 大学・NPOと連携し、新たな地域資源を創出することで、魅力の向上につなげます。 【実施内容・成果（R06）】 上牧町、王寺町、広陵町、河合町を巡りながら「馬見丘陵公園」を目指す、一括した散策ルートを王寺町、広陵町、河合町、中和公園事務所と連携し、奈良県ウォーキング協会との共催で、王寺町から上牧町を経て馬見丘陵公園を目指すウォーキングイベントに8月3日に参加しました。 森林の整備・保全活動を実施することを目的に、上牧町、王寺町、一般社団法人大和森林管理協会、学校法人近畿大学農学部、セブンイレブン記念財団の5者が協定した「奈良セブンの森」整備活動が10月12日に開催され総勢159名が参加しました。 桜の開花時期に合わせ、3月29日にさくら祭りを開催しました。さくら祭りは事業の深化・高度化を図ることを目的に上牧町商工会、まちづくり推進課、企画財政課の3者で構成されるさくら祭り実行委員会主催で開催し、約3,500人の来場者を記録しました。 【事業費（決算額：R06）】 予算計上なし	A	【評価の理由・根拠】 ウォーキングイベント、「奈良セブンの森」整備活動に参加し、さくら祭りを開催したため、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 引き続き関係機関が連携したウォーキングイベント、「奈良セブンの森」整備活動に参加していくとともに商工会と連携し、桜の開花時期に合わせ、さくら祭り実行委員会主催のさくら祭りを開催します。
取組② かんまき笹ゆり回廊を活用したにぎわい創出事業 【取組の概要（背景・目的等）】 かんまき笹ゆり回廊の整備によって町内の歴史文化遺産を巡ることのできるネットワーク整備に取り組みます。 【実施内容・成果（R06）】 かんまき笹ゆり回廊の主要な通りである滝川遊歩道沿いにある芝桜について、開花時期に合わせてライトアップを行いました。 かんまき笹ゆり回廊に案内板を設置し、伊邪那岐神社から片岡城跡入り口付近までの草刈りを行いました。 上牧町ウォーキングマップを新たに作成しました。 【事業費（決算額：R06）】 ・芝桜植栽維持管理事業：999千円 ・笹ゆり回廊整備事業：1,316千円 ・滝川遊歩道草刈り委託事業：843千円	A	【評価の理由・根拠】 滝川遊歩道沿いにある芝桜のライトアップを実施したほか、笹ゆり回廊に案内板を設置し、伊邪那岐神社から片岡城跡の入り口付近までの道を草刈りして整備したため、評価をAとしています。 【今後の取組方針】 笹ゆり回廊の案内板設置をしたことにより整備が完了しましたので、ウォーキングマップやHPなどを活用し、町内外に広く周知します。 またポケットパークを利活用した良好な景観づくりを検討します。